

※ミューダムRH、RLの床合板（30mm以下）対応の大臣認定取得に伴い「マニュアル Ver.3」の一部を変更いたします。

2 ミューダムを取付けた軸組の適用範囲は、木造軸組工法であり、大臣認定の範囲を守らなければならない。

解説

ミューダムは、耐力壁として壁倍率の大臣認定を取得している。その適用範囲はミューダムRは図5および表1に、ミューダムZは図6および表2に示している。

ミューダム® R

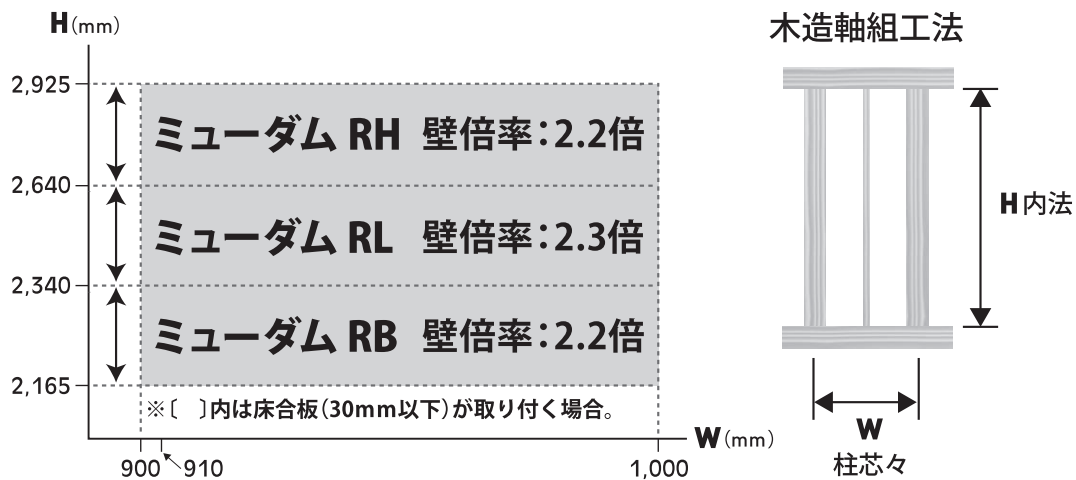


図5 ミューダムRの適用範囲

表1 ミューダムRの適用範囲

		ミューダムRB	ミューダムRL	ミューダムRH
仕様	柱間隔(芯々寸法)	900~1000mm		
	柱と間柱の間隔(芯々寸法)	450~500mm		
	横架材間内法寸法	2165~2340mm	2340~2640mm	2640超~2925mm
	柱サイズ	105×105mm以上 ただし、見付け幅120mmを上限		
	土台、梁、胴差、桁断面サイズ	105×105mm以上		
	間柱の切欠き位置	高さ方向の中心から上下±200mm以内 (P.8 図7)		
壁倍率		2.2倍 [2.2倍]	2.3倍 [2.1倍]	2.2倍 [2.2倍]
認定番号/取得日		FRM-0584/ 2016年10月26日 [FRM-0584/ 2016年10月26日]	FRM-504/ 2015年4月14日 [FRM-0604/ 2017年10月27日]	FRM-0503/ 2015年4月14日 [FRM-0605/ 2017年10月27日]

※〔 〕内は床合板(30mm以下)が取り付く場合。